2022年度
産学連携教育プログラム
手続要項

ANAツーリズム・ホスピタリティプログラム

ビジネスコミュニケーションプログラム

野村證券ファイナンスプログラム（寄附講座）

サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム

明　海　大　学

総合教育センター

産学連携教育プログラムについて

総合教育センター キャリア教育部門

この産学連携教育プログラムは、本学の実学教育の一環として 21 世紀の高付加価値人材を育成するために本学の「総合教育センター」が提供するもので、4 つのプログラムを開設しています。

これらのプログラムは、いずれも大学教育と企業等実社会を接続するもので、皆さんが所属する学部・学科で学んでいる専門知識をより一層広がりのあるものにしてくれるはずです。

また、講師は、いずれのプログラムも企業の最前線で活躍されている方々で、皆さんの将来の目標を達成する上で、非常に役立つ知識を得ることができることでしょう。

皆さんが、積極的にこれらのプログラムを活用し、実学知識を身につけ、都市や地域の活性化、ひいては国際社会の発展を担う人材として活躍することを期待しています。

1　ガイダンス日時・場所

2022 年 3 月 31 日（木）11:40～12:30　　2103 大講義室

2　履修にあたっての注意事項

- ●履修希望カードは、ガイダンス時に提出することになっていますので、必ず事前に記入の上、ガイダンスに出席してください。履修希望カードについては 13 ページ以降を確認してください。
- ●産学連携教育プログラムの授業科目と必修科目等が同一時限に重複する場合は、必修科目等を優先して履修してください。
- ●2022 年度の「授業時間割」及び「シラバス」については、浦安キャンパスホームページ等で確認できますので授業科目の詳細について確認してください。
- ●修得単位は、「共通科目」の「キャリア形成教育」の卒業要件単位数に算入されます。
- ●原則、対面授業を実施します。ただし、新型コロナウィルス感染状況等により、一部の授業で遠隔授業を実施する場合があります。
- ●今年度、「日経・ビジネスプログラム」は開講しません。

3　履修可能な学部一覧表（◎：配当 1 年次～、○：配当 2 年次～、△：配当 3 年次（原則）、―：履修不可）

プログラム・科目	外国語	経済	不動産	HT	保健医療
ANA ツーリズム・ホスピタリティプログラム	○	○	○	―	―
ビジネスコミュニケーションプログラム	◎	◎	◎	◎	―
野村證券ファイナンスプログラム（寄附講座）	○	○	○	○	―
サイマル･アカデミー通訳者養成特別プログラム	△	△	△	△	―

目　　次

（ページ）

【プログラム概要・履修方法等】

Ⅰ　ANA ツーリズム・ホスピタリティプログラム（株式会社 ANA 総合研究所）　3

Ⅱ　ビジネスコミュニケーションプログラム　4

Ⅲ　野村證券ファイナンスプログラム（寄附講座）（野村證券株式会社）　6

Ⅳ　サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム（株式会社サイマル・インターナショナル）　7

【授業の概要】

Ⅴ　2022 産学連携教育プログラム授業概要　10

【授業時間割】

Ⅵ　2022 産学連携教育プログラム授業時間割　12

【履修希望カードの提出等について】　13

【履修希望カード】

ANA ツーリズム・ホスピタリティプログラム　14

野村證券ファイナンスプログラム（寄附講座）　15

＊　ビジネスコミュニケーションプログラム及びサイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラムの「履修希望カード」については、別途掲示配信等でお知らせします。

Ⅰ ANA ツーリズム・ホスピタリティプログラム

本プログラムは、明海大学と株式会社 ANA 総合研究所が国際的な視野に立ったツーリズム、CS（Customer Satisfaction：顧客満足）及びサービスに関する実学知識・スキルを修得することを目的としたプログラムについて覚書を締結して開設するものです。

1　授業科目・開講時限等

授業科目（単位数）		配当年次	授業担当者	開講期	曜日・時限
ツーリズム（観光）	ツーリズム概論（2）	2	松山　豊浩	前	火・4
	航空サービス論（2）	2	大蔵　あかね	後	木・3
	フライトアテンダント・グランドスタッフ研究（2）	2	大蔵　あかね	前	金・4
CS（顧客満足）・サービス	ホスピタリティ論Ⅰ（ホスピタリティ基礎）（2）	2	大嵜　史眞子	前	木・3
	ホスピタリティ論Ⅱ（ホスピタリティと産業）（2）	2	大蔵　あかね	後	木・4
	ホスピタリティ論Ⅲ（ホスピタリティ・マナー演習）（2）＊定員 24 名	2	大嵜　史眞子	前	木・4

2　履修資格・方法等

（1）配当年次等

このプログラムの全ての科目は 2 年次から履修することができます。

また、1 科目（2 単位）のみの履修も可能ですが、4 科目（8 単位）以上修得することを推奨します。

（2）履修資格等

外国語学部、経済学部及び不動産学部の学生で、産学連携教育プログラム履修ガイダンスに出席し、「履修希望カード」を提出した者又は履修希望カードを所定の期限までに学事課（教務担当）までメールで提出した者の中から履修許可を行います。

（3）履修登録の手続等

ア　ガイダンスに出席し、「履修希望カード」を提出してください。ガイダンスに出席できない者は、4 月 1 日（金）17:00 までに学事課（教務担当）までメールで提出してください。

提出先メールアドレス：kyomu4993@meikai.ac.jp

イ　履修登録期間中〔3 月 29 日（火）9:00~4 月 1 日（金）〕に Web ポータルシステムで履修登録をしてください。

※　1 年間分（前学期・後学期）の科目を登録してください。

（4）履修登録許可

上記のア及びイの手続きを行った者のうち、履修許可する者を 4 月 5 日（火）に 2101 大講義室横掲示板に掲示しますので必ず確認してください。

※　定員を超過した場合、ガイダンスに出席し履修希望カードを提出した者の履修を優先して許可します。

※　履修希望者が定員に満たない場合は、追加募集を行います。

Ⅱ ビジネスコミュニケーションプログラム

本プログラムは、日常生活をスムーズに送るための人間関係構築の視点から、マナーと日本語によるコミュニケーションについて学び、更にビジネスの世界においても、安心と信頼から成る人間関係を構築するためのスキルを修得することを目的とします。性別や将来の進路・職種に関係なく、幅広い分野で役立つプログラムです。積極的に受講してください。

1　授業科目・開講スケジュール等

授 業 科 目（単位数）	配当年次	授業担当者	開講期等
ビジネスコミュニケーションA　(1) ビジネスコミュニケーションB　(1)	1	安部　桂子	前・後学期 集 中 授 業

注：上記授業科目は、A・B 同一内容で 2 科目 2 単位（2 回）まで受講できます。また、この授業の単位数は履修単位数の上限には含まれません。

2　授業開講スケジュール等

開講期	開講スケジュール				
	回	開講日	時限	受付期間	受付結果通知日
前学期	1	5月14日(土) 5月21日(土) 5月28日(土) 6月　4日(土)	1・2 時限	4 月 5 日（火）～4 月 29 日（金）	5 月 9 日（月）
	2	6月18日(土) 6月25日(土) 7月　2日(土) 7月　9日(土)		4 月 5 日（火）～6 月 10 日（金）	6 月 13 日（月）
	3	8月　4日(木) 8月　5日(金)	1～4 時限	7 月 8 日（金）～7 月 27 日（水）	7 月 29 日（金）
後学期	＊後学期の開講スケジュール等については、後学期の授業開始前に掲示で連絡します。				
備　考	注 1：実施方法、日時及び講義室が変更になった場合は、掲示等で連絡します。 注 2：開講日時を確認し、各回ともすべての授業に出席しなければなりません。 注 3：各回をまたがって受講することはできません。 注 4：本授業に参加するために、平常授業を欠席することは認められません。 注 5：筆記用具及び学生証を必ず持参してください。 注 6：各回とも最終日の服装はリクルートスタイルとします。 注 7：前学期第 3 回の授業については、4 年（8 学期）の学生は単位の認定を受けることはできませんが、受講することはできます。				

3　履修資格・方法等

（1）配当年次

このプログラムは、1 年次から履修することができます。

（2）履修資格等

外国語学部、経済学部、不動産学部及びホスピタリティ・ツーリズム学部の学生で履修希望カードを所定の期限までに学事課（教務担当）までメールで提出した者の中から履修許可を行います。

（3）定員

1 クラス 10 名以内で各回とも先着順とします。

なお、各回授業日程の 1 週間前までに履修希望者が 5 名に満たないときは、授業が開講されない場合があります。

（4）履修手続等

前学期分の履修希望を先着順で受付けます。履修許可の連絡は、受付結果通知日に学事課（教務担当）からメールで連絡します。授業実施方法や日時、受付方法についての詳細は、4 月 5 日（火）に Web ポータルシステムから配信予定の「2022 年度前学期ビジネスコミュニケーションプログラム（集中講義）の実施について」を確認してください。

※　Web ポータルシステムでの履修登録は必要ありません。

※　後学期の開講スケジュール等については、後学期の授業開始前に掲示で連絡します。

ア　受付開始日

第 1 回 及び第 2 回　　2022 年 4 月 5 日（火）

第 3 回　　2022 年 7 月 8 日（金）

イ　手続方法

ビジネスコミュニケーションプログラム履修希望カードは、Web ポータルシステム掲示配信又は明海大学浦安キャンパスサイト「学事課（教務担当）」の掲示からダウンロードしてください。履修希望カードに必要事項を記入し、各回、所定の受付期限までに学事課（教務担当）へメールで提出してください。

提出先メールアドレス：kyomu4993@meikai.ac.jp

注 1：本授業は、原則、対面授業です。ただし、新型コロナウィルス感染状況により ZOOM 等によるオンライン同時双方向型の授業をリアルタイムで実施する場合があります。実施方法が変更になる場合は、学事課（教務担当）から別途連絡します。

注 2：各回とも、定員になり次第受付を締め切りますので、履修希望者は早めに申し込んでください。
なお、定員制で先着順に申込みが行われるため、申込み後、万一受講できなくなった場合は、速やかに学事課（教務担当）（電話：047-350-4993）に連絡してください。

Ⅲ 野村證券ファイナンスプログラム（寄附講座）

本プログラムは、明海大学と野村證券株式会社が、資本市場と証券投資に関する実学・実践的な教育プログラムについて、覚書を締結し開設する寄附講座です。日常生活を取り巻く環境が著しく変化している中、「自己責任の原則」の下、一般生活者・消費者又は貯蓄・投資者として賢く振舞うためのファイナンスに関する実践的な知識を修得することができます。野村證券株式会社の現役スタッフが証券市場の話題を中心に授業を行います。

1　授業科目・開講時限等

授 業 科 目（単位数）	配当年次	授業担当者	開講期	曜日・時限
資本市場の役割と証券投資（2）	2	野村證券からの派遣講師	前	火・3

コーディネーター：廣部　恒忠（経済学部教員）

注：2022 年度から「野村證券ファイナンスプログラム」は、プログラム構成が変更となりました。既に同プログラムの〔「資本市場の役割と証券投資（2 単位）」及び「証券投資シミュレーション（2 単位）」〕の単位を修得している場合、「野村證券ファイナンスプログラム（寄附講座）」は履修できません。

2　履修資格・手順等

（1）履修資格等

外国語学部、経済学部、不動産学部及びホスピタリティ・ツーリズム学部の 2 年生以上で、次に掲げる項目について書類審査し、50 名以内を選抜します。

① 単位修得状況及び GPA（前年度末までの累計）
② 取得資格等
③ ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ・Ⅱ、不動産実務演習Ⅰ・Ⅱの受講状況（経済学部及び不動産学部学生のみ）
④ 証券、金融関連企業への就職を希望する者で、授業に積極的に参加する意欲のある者（「履修希望カード」の履修動機）

注：②及び③の項目は必須条件ではありませんが、応募者多数の場合は、選抜の際の参考とします。

（2）履修登録の手続等

ア　ガイダンスに出席し、「履修希望カード」を提出してください。ガイダンスに出席できない者は、4 月 1 日（金）17:00 までに学事課（教務担当）までメールで提出してください。
　提出先メールアドレス：kyomu4993@meikai.ac.jp

イ　履修登録期間中〔3 月 29 日（火）9:00~4 月 1 日（金）〕に Web ポータルシステムで履修登録をしてください。

（3）履修登録許可

上記のア及びイの手続きを行った者のうち、履修許可する者を 4 月 5 日（火）に 2101 大講義室横掲示板に掲示しますので必ず確認してください。

※　定員を超過した場合、ガイダンスに出席し履修希望カードを提出した者の履修を優先して許可します。
※　履修希望者が定員に満たない場合は、追加募集を行います。

Ⅳ サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム

– 明海・サイマルパートナーシッププロジェクト –

本プログラムは、1965 年、日本で初めて国際会議の通訳者グループとして発足した株式会社サイマル・インターナショナルとの連携によるプログラムで、英語通訳者として国際活動に携わるための高度なスキルを修得することができます。実際にサイマル・アカデミー通訳コース（英語コース）の通訳Ⅰ、通訳Ⅱ、通訳Ⅲ又は通訳Ⅳのいずれかのクラスに入って学ぶ実践的なプログラムです。

なお、4 月入学及び 10 月入学があり、2022 年度については、10 月入学の募集となります。募集に関する詳細については、別途掲示でお知らせします。

1　対象学部・年次等

外国語学部、経済学部、不動産学部及びホスピタリティ・ツーリズム学部

履修年次：3 年次（希望者が定員に満たない場合に限り、2 年次の後学期又は 4 年次の前学期の履修を認めます。）

定　　員：2 名

対象クラス等：通訳コース　通訳Ⅰ、通訳Ⅱ、通訳Ⅲ、通訳Ⅳ（全て週 4 時間 半年間）

＊授業が行われる期間、曜日、時間帯及び場所等はサイマル・アカデミーの募集要項参照

（10 月コースの募集要項は、8 月初旬完成予定）

2　受講資格

本学が行うインタビュー並びにサイマル・アカデミーが行うレベルチェック及び通訳テストに合格した者

〔受講できるレベルの目安〕

TOEIC Listening & Reading Test 900 点以上が望ましい。TOEFL（iBT100 点以上、CBT250 点以上又は PBT600 点以上）又は英検 1 級レベル相当者

[各クラスレベル概要]

通訳Ⅰ	英　語　力：多くの一般的な話題について自然なネイティブ・スピーカーの英語を理解し、同様の内容をおおむね問題なく英語で表現することができる力があること。また、ビジネスにおいても、様々な場面に応じて自分の考えを順序立てて話すことができ、仕事をこなす能力がある。 通訳スキル：通訳の概要を理解し、上記英語力を基にごく平易な内容の日本語を、単文程度訳し、同程度の英語を日本語に訳す能力がある。
通訳Ⅱ	英　語　力：経済、ビジネス、国際関係などの話題についてネイティブの英語をおおむね正確に理解することができ、同様の内容を基礎的な文法上の誤りなく英語で表現する能力がある。 通訳スキル：経済、ビジネス、国際関係などの比較的平易な英語の内容を正確に理解し、ノートをとって分かりやすい日本語に訳し、同様の内容の日本語を文法上の誤りのない英語に訳す能力がある。
通訳Ⅲ	英　語　力：表現においては自然さ、流暢さ、高度な語彙力などの面で欠けるが、理解においては専門的な内容のものを除いてほぼ問題のない能力を持っていること。 通訳スキル：経済、ビジネス、金融を含む一般的な内容について、比較的正確な理解力、ノートテーキング力を持ち、逐次モードでは日本語にも英語にも分かりやすい通訳をする能力がある。
通訳Ⅳ	英　語　力：表現においては自然さ、流暢さ、高度な語彙力などの面で欠けるが、理解においては専門的な内容のものを除いてほぼ問題のない能力を持っていること。 通訳スキル：経済、ビジネス、金融を含む一般的な内容について、比較的正確な理解力、ノートテーキング力を持ち、逐次モードでは日本語にも英語にも分かりやすい通訳をする能力がある。通訳Ⅲより高い精度が求められる。

3　履修手続

（1）履修申込書（所定様式）を提出

提出期限：7月上旬を予定

提 出 先：学事課（教務担当）

（2）第1次選考（明海大学における選考）

選考方法：1人15分程度の英語によるインタビュー

日　　時：7月中旬を予定

結果発表：7月下旬（全学共通掲示板で確認してください。）

＊通訳関係の授業を履修している者は、第1次選考のインタビューを免除することがあります。

＊新型コロナウイルス感染症の拡大状況等を鑑み、大学構内での選考の実施が難しいと判断された場合は、選考方法等を変更する場合があります。

（3）第2次選考（サイマル・アカデミーにおけるレベルチェック・通訳テスト）

第1次選考で合格した者は、直接サイマル・アカデミーにレベルチェック（無料）及び通訳テスト〔有料、通訳一次テストと二次面接（該当者のみ）〕の申込みを行ってください。

なお、申込先、日程及び手続方法等の詳細は、サイマル・アカデミーの募集要項で確認してください。

（4）合格発表及び入学手続

第2次選考の結果は、サイマル・アカデミーから個別に通知があります。

なお、第2次選考で合格した者には、受講クラスの通知書と契約書が郵送されますので、学費納入等所定の手続を行ってください。　　＊履修申請手続は必要ありません。（履修単位数の上限には含まれません。）

4　受講料

このプログラムの受講者には、次のとおりサイマル・アカデミーの授業料等に対する減免及び奨学金の給付制度があります。（サイマル・アカデミーにおける授業料は、受講するクラス等によって異なりますので、募集要項等で確認してください。）

なお、明海大学の奨学金は、サイマル・アカデミーからの授業料納付等の報告に基づき給付しますので、本人が手続を行う必要はありません。

時　期	授業料等減免・奨学金給付	備　考
サイマル・アカデミーの入学手続等	入学金：免除 授業料：20%減免	入学手続時には、減免後の授業料（80%相当）をサイマル・アカデミーに納入しなければなりません。
4月入学者：後学期 10月入学者：翌年度前学期	奨学金の額 ：サイマル・アカデミーの授業料の80%相当額	奨学金の給付は、サイマル・アカデミーに入学した学期の翌学期以降に納入しなければならない。明海大学の授業料から減額する方法で行います。

注1：正当な理由がなくサイマル・アカデミーにおける授業の3分の1以上欠席した者又は成績不振により単位修得が困難な者については、奨学金を給付しません。（給付後であっても、これに該当した場合は給付された奨学金を全額返還しなければなりません。）

注2：授業料等の減免、奨学金の給付は、いずれかのクラスで1度限りとなります。

ただし、通訳Ⅲを受講後、通訳Ⅳを受講する場合については、それぞれのクラスが授業料等の減免、奨学金の給付対象となります。

5　修得単位の取扱い

サイマル・アカデミーからの成績報告に基づき、次のとおり単位を認定します。

なお、成績報告はサイマル・アカデミーから明海大学に直接行われますので、履修者本人が手続を行う必要はありません。

サイマルにおける対応コース及びクラス等（英語コース）	本学認定科目	授業科目区分等
サイマル・インターナショナルにおける通訳補助業務研修	サイマル・インターンシップ（2 単位）	「共通科目」の「キャリア形成教育」の卒業要件単位数に算入されます。
通訳コース 通訳Ⅰ（週 4H 半年）	通訳入門Ⅰ（英語）（4 単位）	
通訳コース 通訳Ⅱ（週 4H 半年）	通訳入門Ⅱ（英語）（4 単位）	
通訳コース 通訳Ⅲ 通訳コース 通訳Ⅳ （それぞれ週 4H 半年）	逐次通訳基礎Ⅰ（英語）（4 単位） 逐次通訳基礎Ⅱ（英語）（4 単位）	

注１：サイマル・インターンシップについては、当該プログラム履修者のうち、希望者のみ実施することになっています。

注２：このプログラムによる本学授業の欠席等に対する特別措置は行いません。自身の履修登録している（予定含む。）授業に支障のない開講時間を選択して受講してください。

Ⅴ 2022 年度産学連携教育プログラム授業概要

【ANA ツーリズム・ホスピタリティプログラム】

① ツーリズム概論

人口減少社会の到来とともに日本のツーリズム(観光)は大きな転換期を迎え、産業全体もその裾野が益々広がっている。近年は訪日外国人旅行者(インバウンド)が急増し、その大きな経済効果に期待が集まる一方で、低迷する国内旅行需要の底上げを含め、地方創生や新たな社会システム構築等の様々な動きも注目されている。現在は新型コロナウィルス感染拡大により産業全体が甚大な影響を受けているが、本講座では「概論」の主旨に基づき、ニュース記事やVTR 等も活用しながらツーリズム全般を身近にわかりやすく学び、コロナとの共存時代やコロナ後にあらためて日本が目指す「観光立国」への諸課題や将来の姿について多面的に考察する。

② 航空サービス論

航空運送事業に興味と関心を持ち、航空機に関わる業務と空港業務の具体的な仕事内容を理解する。航空会社がお客様へ提供するサービスを多方面から研究し、そこに携わるスタッフのホスピタリティマインドとチームワークについても理解を深める。また、世界の航空会社が提供するサービスの比較やコロナウィルスで変化する航空会社のサービスについても考察する。

③ フライトアテンダント・グランドスタッフ研究

空のスペシャリスト、フライトアテンダントとグランドスタッフの業務内容を理解するとともに、各職種が発揮する「おもてなし」を多面的に研究する。好印象を与える振る舞いや言葉遣いなど具体的なスキルと事例研究から応用力や考える力を学ぶ。航空業界で求められる人材像はもちろん、社会人生活でも役立つ知識、教養の習得を目指す。各講義では、表現力アップ、他者理解を目指し、ディスカッションやスピーチ等、アウトプットする機会を多く設ける。

④ ホスピタリティ論Ⅰ（ホスピタリティ基礎）

ホスピタリティとは本来、歴史、文化、宗教、社会学、心理学、その他の分野と関わる幅広い意味があり、グローバル化が進む現代において、ますます必要とされる概念である。本講義では、より身近な事例（コミュニケーション、チームワーク、マナー等のテーマ）を用いたグループワークを行い、「おもてなし」だけにとどまらないホスピタリティの概念について理解を深める。さらに、ユニバーサルサービスについて学びながら、ホスピタリティ発揮に必要なことは何かを探究する。

⑤ ホスピタリティ論Ⅱ（ホスピタリティと産業）

産業や企業が発揮しているホスピタリティに焦点を当て、現代社会においてホスピタリティが生み出す価値を理解し、発揮していくための組織体のあり方を考察する。商品やサービスの低価格化志向の一方で、ホスピタリティを付加価値として、商品やサービスの差別化を図ろうとする企業も増えてきた。本講義では、航空会社、ホテル、テーマパーク等が実践するホスピタリティを、ケーススタディ、グループワークを通じて学び、企業のホスピタリティ・マネジメントや企業活動におけるホスピタリティへの理解を深める。

⑥ ホスピタリティ論Ⅲ（ホスピタリティ・マナー演習）

ホスピタリティ発揮のための実践的なスキルやマナーを学び、社会人基礎力を養う。前半では、国際的視野に立ったマナー演習を中心に、ロールプレイングの手法にて理解を深める。後半では、自己分析シートを用いて自分自身の強み弱みを確認し、自己理解を深め、自分の持ち味をホスピタリティ発揮に活かす。また、身近なトピックスを用いたグループディスカッションでは、他者との違いを知り、共感性について深く考える。さらに、最終プレゼンテーションにおいては、ホスピタリティを発揮した豊かな表現力の向上を図る。

【ビジネスコミュニケーションプログラム】

・ビジネスコミュニケーション A・B

学生生活の限られた同世代との交流よりも幅広い、社会人として活躍するためのリアルなコミュニケーションスキルを、ロールプレイや模擬面接等の実践を通して、楽しく修得することを目的とする。自分自身の印象を知り、自己表現力アップに繋がるプログラムで、就職活動のときだけではなく、就職後にも役立つ。

【野村證券ファイナンスプログラム（寄附講座）】

・資本市場の役割と証券投資

長期にわたる超低金利、確定拠出年金制度の導入、ペイオフ実施及び雇用不安等、我々の日常生活を取り巻く環境が著しく変化している中、「自己責任の原則」の下、一般生活者・消費者或いは貯蓄・投資者として賢くふるまうためには、ファイナンスに関する実践的な知識が必要不可欠となってきている。

このような社会情勢等を鑑み、明海大学と野村證券株式会社が、活力ある社会と経済を形成していくための人材を育成する社会的使命を共有しつつ、広く人類・社会のより豊かな発展に寄与するため、「野村證券ファイナンスプログラム（寄附講座）」を開設し、資本市場と証券投資に関して実践的に学んでいくものである。

Ⅵ 2022 年度産学連携教育プログラム授業時間割

【前学期】

授業期間:4 月 5 日(火) ～ 7 月 23 日(土)　定期試験期間:7 月 25 日(月) ～ 7 月 30 日(土)

	月	火	水	木	金
2 時限 10:40 ｜ 12:10					
3 時限 13:00 ｜ 14:30		**資本市場の役割と証券投資** （2～4 年） 担当：野村証券株式会社派遣講師		**ホスピタリティ論Ⅰ** （2～4 年） 担当：大嵜　史眞子	
4 時限 14:40 ｜ 16:10		**ツーリズム概論** （2～4 年） 担当：松山　豊浩		**ホスピタリティ論Ⅲ** （2～4 年） 担当：大嵜　史眞子	**フライトアテンダント・グランドスタッフ研究** （2～4 年） 担当：大蔵　あかね
5 時限 16:20 ｜ 17:50					
集中授業	ビジネスコミュニケーション A・B（前学期）（1～4 年）　＊履修登録は必要ありません。 第 1 回　5 月 14 日（土）・21 日（土）・28 日（土）・6 月 4 日（土）　　各 1・2 時限 第 2 回　6 月 18 日（土）・25 日（土）・7 月 2 日（土）・9 日（土）　　各 1・2 時限 第 3 回　8 月 4 日（木）・5 日（金）　　各 1～ 4 時限				

※　授業コード及び教室については、「2022 年度授業時間割」を参照してください。

【後学期】

授業期間：9 月 15 日(木) ～ 2023 年 1 月 23 日(月)　定期試験期間：2023 年 1 月 24 日(火) ～ 30 日(月)

	月	火	水	木	金
2 時限 10:40 ｜ 12:10					
3 時限 13:00 ｜ 14:30				**航空サービス論** （2～4 年） 担当：大蔵　あかね	
4 時限 14:40 ｜ 16:10				**ホスピタリティ論Ⅱ** （2～4 年） 担当：大蔵　あかね	
5 時限 16:20 ｜ 17:50					
集中授業	後学期のビジネスコミュニケーション A・B の日程等については後学期の授業開始前に掲示で発表します。				

※　後学期の教室については、後学期開始前にお知らせします。

履修希望カードの提出等について

産学連携教育プログラムを履修登録及び受講するためには、「履修希望カード」の提出が必要ですので、各プログラムの履修登録の手順等に従い、必ず提出してください。

【履修希望カードの提出時期等】

プログラム名称	提出時期等	備　考
ANA ツーリズム・ホスピタリティプログラム	ガイダンス時に提出してください。やむを得ない事由でガイダンスを欠席する場合は、4月1日（金）17:00までにメールで学事課（教務担当）まで提出してください。	●ＨＴ学部の学生は履修できません。 ●一部の科目については履修希望者が定員を超えた場合、抽選になります。 ●履修許可者が4月5日（火）に2101大講義室横掲示板に掲示されます。 ●履修希望者が定員に満たない場合は、追加募集を行います。
ビジネスコミュニケーションプログラム	4月 5 日（火）から受付を開始します。学事課（教務担当）の指定提出先までメールで提出してください。 ※　後学期については、別途掲示します。	●「履修希望カード」提出等の詳細については、学事課（教務担当）からの掲示配信等を確認してください。 ●受講者は先着順です。定員を超えた場合はキャンセル待ちとなります。
野村證券ファイナンスプログラム（寄附講座）	ガイダンス時に提出してください。やむを得ない事由でガイダンスを欠席する場合は、4 月 1 日（金）17:00 までにメールで学事課（教務担当）まで提出してください。	●履修許可者が4月5日（火）に2101大講義室横掲示板に掲示されます。 ●履修希望者が定員に満たない場合は、追加募集を行います。
サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム	所定の時期に学事課（教務担当）に提出してください。	●「履修希望カード」等の詳細については、別途お知らせします。

注 1：「履修希望カード」を提出しない場合、履修登録及び受講は認められません。

※　やむを得ない事由でガイダンスを欠席する場合は 4 月 1 日（金）17:00 までに学事課（教務担当）までメールで「履修希望カード」を提出してください。

提出先メールアドレス：kyomu4993@meikai.ac.jp

ただし、ガイダンス出席者の履修を優先的に許可します。

注 2：履修資格等については【プログラム概要・履修方法等】（P.3～9）を参照してください。なお、選抜結果に関する問い合わせには、一切応じません。

ANA ツーリズム・ホスピタリティプログラム
履修希望カード

年　月　日

学部・学科：　学部　学科

学籍番号：　**年次：　年**

ふりがな

氏　名：

連絡先（携帯電話等）：

メールアドレス：　@

履修希望科目（履修を希望する科目に○をすること。）

	授業科目（単位数）	配当年次	授業担当者	開講期	曜日・時限
	ツーリズム概論（2）	2	松山　豊浩	前	火・4
	航空サービス論（2）	2	大蔵　あかね	後	木・3
	フライトアテンダント・グランドスタッフ研究（2）	2	大蔵　あかね	前	金・4
	ホスピタリティ論Ⅰ（ホスピタリティ基礎）（2）	2	大嵜　史眞子	前	木・3
	ホスピタリティ論Ⅱ（ホスピタリティと産業）（2）	2	大蔵　あかね	後	木・4
	ホスピタリティ論Ⅲ（ホスピタリティ・マナー演習）（2）	2	大嵜　史眞子	前	木・4

本プログラムの履修希望総単位数（※）　＿＿＿＿単位（必ず記入すること。）

※　1 科目（2 単位）のみの履修も可能ですが、4 科目（8 単位）以上修得することを推奨します。

野村證券ファイナンスプログラム（寄附講座）
履修希望カード

年　　月　　日

学部・学科：　　学部　　学科

学 籍 番 号：　　年次：　　年

ふりがな

氏　　名：

連絡先（携帯電話等）：

メールアドレス　　@

単位修得状況・GPA	前年度までの修得単位数：　　単位 前年度までの GPA（通算）： （＊成績表で確認の上、記入してください。）	
取得資格等 〔TOEFL / TOEIC （L&R）を含む。〕	取得資格	取得年
ファイナンシャル・プランナー講座Ⅰ・Ⅱ、不動産実務演習Ⅰ・Ⅱについて	□受講済み　□今年度受講予定　□受講していない ＊経済学部及び不動産学部のみ記入	
就職希望先 （業種）		
履修動機（将来の目標を含めて簡潔に）		
摘　要 (記入不要)		